

杵築・国東・姫島・日出地区令和6年度使用小学校教科用図書採択理由

【国語】 発行者 光村図書出版株式会社

- ・巻末に「伝え合うための言葉」「学習に用いる言葉」「言葉の宝箱」を掲載し、言葉に着目し、語彙を広げ、語感を磨けるように工夫されている。
- ・主体的に見通しをもって課題解決を図れるように、学びの流れを分かりやすく示している。
- ・思考ツールを使って情報を整理する方法や、整理した情報を伝えるときの言葉を確認できるように、2年生以上の全ての巻末折り込みに、「図を使って考えよう」を掲載している。
- ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」では、題材や活動を適切に設定し、「話したい」「聞きたい」「書きたい」という思いを大切にしている。
- ・「読むこと」では、言語活動例を具体的に示し、読む目的を意識し、活動のゴールをイメージできるように工夫されている。

【書写】 発行者 東京書籍株式会社

- ・「書写のかぎ」に学習事項のポイントをまとめ、知識および技能の確実な習得を図ることができるように工夫されている。
- ・鉛筆の持ち方の学習では、右きき・左ききの児童の両手の写真が掲載されており、書きやすい持ち方を意識付けすることができる。
- ・書く姿勢の学習では、全身や鉛筆を持った時の両手の写真が掲載されており、正しい姿勢を意識付けすることができる。
- ・1年生から筆順を意識させる構成になっている。また、4年生以上に、3年生から学習している毛筆の点画の基礎が掲載されている。
- ・1・2年生には無地の水書用紙が添付されており、運筆を意識し、繰り返し練習することができる。

【社会】 発行者 東京書籍株式会社

- ・時間ごとに「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」「ひろげる」で構成されており、何を考え、話し合うのかについて学習活動が明確に示され、見通しをもてるように工夫されている。
- ・アニメキャラクターの吹き出しを使って、社会科の見方・考え方を示すとともに、学びのポイントも示されており、本時の課題につなげ、主体的に取り組みやすくなっている。
- ・二次元コードにより、単元の学習展開に合わせた図や動画、学習計画ワークシート、まとめるワークシートなどが用意されており、学習活動に活かすことができる。
- ・5、6年生は、2冊仕立てになっており、持ち運びしやすい。

【地図】 発行者 株式会社帝国書院

- ・入門期の「地図の約束」「地図帳の使い方」を丁寧に扱っており、理解しやすいように解説している。また、目的に合わせたページ設定になっている。
- ・二次元コードのコンテンツが豊富で、閲覧できる内容が明記されており、活用しやすくなっている。また、キャラクターの吹き出しで問いかけたり、話し合いを促したりして主体的な学びにつなげようとしている。
- ・「地図マスターへの道」が掲載されており、「社会的な見方・考え方」の育成につながる。
- ・高低差が分かりやすく、文字や写真、イラスト等も見やすくなっている。

【算数】 発行者 株式会社新興出版社啓林館

- ・「めあて」「まとめ」がスモールステップで表示されており、「新大分スタンダード」の学習展開に沿ったものとなっている。

- ・プログラミング教育では、図形を構成する要素に着目する活動が系統的に構成されている。また、独自のソフトとスクラッチを選択することができ、児童の実態に合った指導を行うことができる。
- ・単元末の復習問題数と数学的活動の種類ごとの問題数が豊富である。
- ・1～2ページで1単位時間が終わるように構成されており、学習の見通しをもちやすい。
- ・1年生のスタートブックは、書き込みをしながら学習が進められるようになっている。また、サイズが大きく扱いやすい。
- ・6年生の巻末には、「数学へのとびら」で中学校へつなぐ学習内容が準備されている。

【理科】 発行者 大日本図書株式会社

- ・学習過程が巻頭に見開きページで表示され、理科の学び方がわかりやく示されている。
- ・問題を解決するための思考力等を育む学習が促されるように、「予想」する学習活動と「観察・実験」の「結果」を踏まえて「考察」する学習活動が大切にされている。
- ・単元ごとの学習過程は、問題→予想→計画→観察・実験→結果→考察→結論という教科の特性を踏まえたものになっており、各学習過程のポイントや実験内容と方法も分かりやすく示されている。
- ・二次元コードが各ページの決まった位置にあり、コンテンツ数も豊富である。また、閲覧できる内容が明記されており活用しやすくなっている。

【生活】 発行者 教育出版株式会社

- ・「季節」「動植物」「学校」「家庭」等の分野ごとに単元がまとめられていることにより、それぞれの対象の特徴や自分との関わり等に気付くことができる構成になっている。
- ・教科書の中に直接書き込みができるスペースが設けられていることにより、思いや願い、気付きを確かなものにする事ができる。
- ・「まなびのポケット」に他教科との関連や生活科で身に付けたい知識・技能の習得を促す内容が掲載されている。また、SDGsについても分かりやすく紹介されている。
- ・一人一台端末の効果的な活用例が豊富に掲載され、個別最適な学びや協働的な学びが可能となる工夫がされている。

【音楽】 発行者 株式会社教育芸術社

- ・1つの単元に、歌唱、鑑賞、器楽がバランスよく配列されている。
- ・単元のねらいが、子どもにわかりやすい表現で示されている。
- ・キャラクターの吹き出しに示された演奏への思いが、共感を抱きやすいものになっている。
- ・リズム、音色、音の重なりを基にした音作りや音楽づくりの手順が、ワークシートを使ってわかりやすく示されており、主体的な活動を促している。
- ・二次元コードが同じ位置にあってわかりやすく、さらにリンクが張られて情報量が豊富であるため、学ぶ意欲につながる。

【図画工作】 発行者 開隆堂出版株式会社

- ・学習指導要領の三つの資質・能力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力、人間性等の涵養」）をキャラクターで示し、児童に分かりやすく学習のめあてや目標を伝えている。
- ・題材ごとの用具・材料表示が分かりやすく、学習の準備等に活用できる。
- ・培った資質・能力を認識する「ふりかえり」が題材ごとに設けられている。
- ・道具の使い方や発想の手立て、タブレットの活用等、表現したい気持ちに応えられる「学びの資料」が充実している。

【家庭】 発行者 開隆堂出版株式会社

- ・課題意識を持って自らの生活をふり返ることで課題を発見し、計画・実践し、それを生かし深める学習展開になっている。
- ・作業の順序を見開きで示したり、思考の流れをフローチャート式に示したりすることで、作業しやすく、考えやすい構成になっている。
- ・写真やイラストに、様々な国籍や年代の人々が登場し、多様性や共生の視点に気付くことができる。
- ・「キャリアインタビュー」は、働く人の工夫やメッセージが紹介され、様々な仕事に関心を持てる。
- ・「防災」をテーマに見開き2ページで、災害前の準備と災害後の対応について表にまとめられ、災害に対する関心が持てるよう工夫されている。
- ・学習内容に応じて図やイラストで表現されており、特別支援教育の観点からも配慮されている。

【保健】 発行者 株式会社光文書院

- ・1単位時間に扱うページ数が3～4ページであること、記述欄の記述量が年間授業時数から考えて適切な量である。
- ・各章冒頭では、児童が共感できる4コマ漫画から学習課題を見つける工夫がなされており、意欲をもって学びに向かえるようにしている。
- ・知識・技能の習得に関しては、基礎的・基本的事項に★マークをつける工夫があり、まとめに重要語句の穴埋めがある。また、単元の最後に学習したことを活用する「学んだことを生かそう」が位置付けられている。
- ・今日的な課題や身近な課題が多く記載されており、「ウェブ」「二次元コード」を活用することで、補充資料や発展的な学習内容が設けられている。

【外国語】 発行者 開隆堂出版株式会社

- ・毎時間ごとの目標が示されており、何ができるようになればよいのか学習者に分かりやすい。
- ・活動のリード文が「～のために・・をしよう」と日本語で書かれており、目的意識をもって言語活動に取り組むことができる。また、既習事項を使った言語活動を繰り返しできる構成になっている。
- ・パフォーマンステストだけでなく、ペーパーテスト（Let's Check）も用意されている。
- ・技能（聞く・読む・やり取り・発表・書く）の配置のバランスがよい。
- ・興味関心が高まり、理解が促されるような写真やイラストがたくさん掲載されている。
- ・各単元に「Let's Listen and Read」という活動が設定されており、まず音声に慣れ、その後文字と結び付けられるようになっている。
- ・二次元コードを使い、アニメーションを見ながらアルファベットを学習できるようになっている。

【道徳】 発行者 光村図書出版株式会社

- ・3年生以上は、最初の教材に道徳の学び方が示されており、授業展開の見通しが持ちやすい。
- ・題名の下に主題につながる投げかけがあり、学習前の児童の考えをつかみやすい。
- ・教材の最後にある「つなげよう」で、このからの生活につながる投げかけや、関連する本が紹介されており、主体的な学びが期待できる。
- ・学年に応じて、事実に基づいた話とその写真が増え、社会認識が広がる構成となっている。
- ・情報モラルについては、子どもの身近に起こるであろう問題を、発達段階に応じて取り上げている。
- ・「いじめを許さない心」の育成に焦点をあて、実際の生活場面を通して考えさせようとしている。
- ・先人だけでなく、今を生きる人物も取り上げ、自分ごととして考えさせようとしている。